夕刊
磐城時報
廿五日發行
福島縣平市紺屋町十四 編輯兼發行 印刷人 岡田弘成
福島縣平市紺屋町十四 印刷所 磐城時報社
福島縣平市紺屋町十四 發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金卅錢 廣告料一行十四字詰五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

郡市十二名の候補に けふ最後の審判下る
郡市民の總意果して誰に

戰ひは遂に終つた、七つの月桂冠をめざす郡市十二名の候補者が二旬に亘る必死の攻防戰に漸く終焉の幕は下りて、けふ二十五日は四万二千有權者の嚴正なる審判の下に立つ投票日である今回の縣議選擧は國家總動員の戰時下に行はれると云ふ重大意義を有するは勿論、これを地方的に見ても市制施行による平選擧區獨立最初のものであると云ふ点で最も興味深いものがあつた

即ち名組頭井上茂作氏の遺鉢を繼いで新生の警防團長に擧げられた關内正一氏と、市會議長の地位にある民政野崎滿藏氏、共に平市の勢力を二分して市選出議員の榮ある肩書を獲得せんとする龍攘虎搏の爭ひと、興亜の選擧にふさはしく舊人四名に六名の新人が出馬して既成陣營に迫る壯觀は縣下注視の的となり地方縣議戰始まつて以來の激戰を展開、當落の豫斷は遂に最後まで許されず、死にもの狂ひの候補者の忌はしき非常手段を監視する警戒網は二十三日夜から二十五日朝にかけ全戰線に張られ物凄い緊張のうちにけふの投票日を迎へたのであつた

午前○時から待機
投票所一番乘り風景

投票日の平市は朝來からりと晴れ渡つて明朗論選にふさはしい絶好の日和となつた、この朝例によつて投票一番乘りをめざす選擧マニアは過去數回に亘つて常に一番の記録を有つ舊城跡四二柴田長之助老人だ、六十一才の老軀を午前零時といふのに起き出して投票所入口に頑張つて榮の一番、續いて赤の一番はこれも柴田さんと共に先驅けの功名を爭ふ長橋町二三高子数藏さん(六五)で柴田さんより數分遲つて市役所の門を潜つた、暫らく杜絶えて三時ごろやつて來た南町一一古物商店員近藤光敏さん(五六)が白の一番となる、その後から昨年一番の才槌小路五鈴木唯弘さん(三九)がやつて來て惜しくも覇權?を逸して二番つゞいて一丁目の飯田近治老人が元氣な姿を現はし、かくて午前五時すぎには二十人近い有權者が入口を占領して了つた、午前七時晴れ渡つた空にサイレン梵鐘が高らかに響き二旬の政戰にピリオドを打つ投票は開始された

△紫/舊城跡四二紫田長之助(六一)零時、2才槌小路五鈴木唯弘(三九)三時三十分、大町四池田貞司(三九)三時五十分

△赤/長橋町二三高子数藏(六五)零時、2二丁目二飯田近治(五六)四時半、3新川町一三半澤義吉(四四)六時

△白/南町一一近藤光敏(五六)三時、2仲間町三〇南波石松(三七)五時十分、3鉄田町二三阿部三省(四〇)五時三十分

〆めて十三万通
平局扱ひの選擧郵便物

平郵便局が今回の縣議選擧で取扱つた選擧郵便物は發送十三万三千四百三十通であつた、これを前回にくらべると實に七万余通の減少となつてゐる

債券賣行不良
選擧關係で不消化

平局の貯蓄債券は去る十五日から賣り出してゐるが選擧最中のこととて局内の多忙と戸別訪問的勸誘を遠慮した關係から從來に比し賣行芳しくなく六百枚割當のうち二十五日現在で四百八十六枚を賣り百十四枚が殘つてゐる、局では選擧終了と同時に三十日までの〆切りを前に大童の勸誘を開始した

出足頗る良好
午前中半數突破

好晴に惠まれて有權者の出足はすこぶる良く午前七時から八時までに五百人、八時から九時までに五百人、九時から十時までに六百人、十時から十一時までに四百人、十一時から十一時半までは最も多く五百人の入場者があり午前中すでに二千五百名を突破した

中野齒科
一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科
平市田町(電五〇九)
院長 中野惠次

聯合運動會

市内第四小學校、第二青年學校、北部青年團聯合の秋季運動會は二十六日午前七時半から擧行

各地運動會

郡南小學校運動會日割左の如し
十月六日渡邊、十日植田、二十日勿來、九月二十六日泉

榮冠果して誰に?

(平市)定員一名

氏名	年齢	黨派	職業	事務長	事務所
野崎滿藏	(五九)	民政現	自動車業	山野邊義政	平市田町一〇
關内正一	(四三)	政友現	油販賣商	多田井笑次郎	平市三丁目二六

(石城郡)定員六名

氏名	年齢	黨派	職業	事務長	事務所
蓮沼龍輔	(四八)	政友現	新聞業	渡邊清	平市田町一九
齋藤晃	(三八)	發正新	釀造業	高木秀雄	湯本町天王崎四四
木村守江	(四〇)	政友新	醫師	門馬倉次郎	四倉町本町一一八
萩原義雄	(五二)	民政元	齒科醫	吉田寅之輔	平市鍛冶町一六
草野三郎	(七〇)	民政現	農業	鈴木盛之助	平市才槌小路一
大井川正巳	(三七)	民政新	雜貨商	平子玉男	湯本町三函八〇
小野晋平	(五五)	政友現	酒造業	水野政次郎	小名濱町中明神町二
蛭田虎次郎	(五九)	民政新	製材業	川崎善彌	湯本町天王崎二
坂本龜太郎	(五八)	民政新	釀造業	成瀬巳三	植田町濱川
赤津庄兵衛	(四五)	政友新	呉服商	山崎登	植田町本町

入山炭礦優勝
磐陽野球 平俱決勝に敗る

故星野、石田兩選手追悼の第十五回磐陽野球大會は二十四日磐中、平商兩球場で第一回戰、殘り古河對平商の試合から開始左の戰績で入山炭礦チーム優勝した

▲一回戰殘り
古河 6―4 平商

▲準決勝
入山 7―4 古河
平俱 8―2 平鐵

▲決勝
入山 9―2 平俱
平俱000/000/000/9
入山300/100/03A/2

▲バッテリー 平俱(坂井、横須賀―小野)入山(朝妻、早川―西澤)

2磐中三十六点、5平商二十一点

神宮大會豫選
磐中排球部優勝

明治神宮体育大會籠排球部本縣豫選は二十四日福島師範コートで開かれ中等學校排球は磐中が優勝した

庭球出場權獲得
磐女千葉、木村組

神宮豫選女子中等學校庭球、籠排球は二十四日郡山安積高女で擧行、庭球では磐女木村ゆき子千葉とし子さん組が優勝し神宮出場權を獲得、籠排球はともに惜しくも決勝で敗れた

▲庭球
磐城高女 4―0 女子師範

▲籠球
福島高女 33―22 磐城高女

▲排球
喜多方女 2―0 磐城高女

中等射擊成績
滑通り

中等學校射擊大會は二十三日原町相馬農蠶學校滿佐射擊場で開催、磐中、平商參加したが成績

財政補給金の費途嚴達

本年の地方財政補給金は市町村戸數割減税に充當するほか公債購入に充てる事を條件とし、若し公債を購入しない市町村があればその市町村に對しては明年の補給金を加減すると云ふ嚴しいお達しである、縣ではこの趣旨を徹底させるため各地で市町村財務主任會を開き指示注意することになつたが平市及び石城郡下の日割左の如し(括弧内は集合町村)

△平市役所 十月四日(平、高久、神谷、草野、大浦、夏井、飯野、豐間、鹿島、内郷、四倉、永戸、箕輪、赤井、澤渡三阪、川前、上下小川、好間大野)

△植田町役場 十月五日(植田、錦、勿來、川部、山田、田人上遠野、入遠野、渡邊、泉、玉川、磐崎、小名濱、江名、湯本)

四倉繭市場
二十六日に開場

石双乾繭組合四倉繭市場の晩秋繭取引は二十三日開始する豫定であつたが出廻りが豫想よりおくれた爲め延期し二十六日から開始ときまつた

禮狀集
本紙慰問號

慰問號誠に有難う御座いました、銃後の皆樣も暑いところ大變です、小生も元氣で軍務に精を出しておりますから他事乍ら御安心下さい、今日このごろは當地も割合にしのぎよくなりました(九月一日)

櫻町出身 赤坂顯一君

○

拜啓貴社益々御清祥の段奉賀候、熱の中にもゆるが如き熱情と御後援をいたゞきまして小生無事御奉公仕居り候間他事乍ら御安神下され度候、今回はなつかしき故郷の新聞御送り被下有がたく御厚情御禮申上候、約三ヶ月目にて平の新聞を見たので嬉しさ限りなく候、先は御禮申上迄

武井嘉重郎君

裏面に縣議選擧得票記入表あり

平市人事錄

◎婚姻 東京市葛飾區本田立石町二八〇佐藤康一さん(三二)と紺屋町三八渡邊雪江さん(三二)、東京市品川區大井倉田町三三三八高山龜鶴さん(四二)と研町九高野シンさん(三五)、内郷村綴字堀坂一八阿部政男さん(二七)と四丁目一七鈴木竹子さん(二二)

天氣豫報

今晩は北西の風晴一時曇
明日は東南の風晴一時曇

久
釜屋商店
電九・九九番

洋服髙島屋
電話三八六番

縣會議員得票記入表

昭和十四年九月二十五日執行　（平市部獨立第一回）

市町村名	有權者數／候補者名	棄權	無効	關内正一	野崎滿藏	小野晋平	蓮沼龍輔	木村守江	赤津庄兵衛	草野三郎	萩原義雄	坂本龜太郎	蛭田虎次郎	齋藤晃	大井川正己
平市	五、〇四七														
飯野村	六四八														
高久村	五一九														
豊間村	八一八														
江名町	一、二七八														
小名濱町	二、四八二														
玉川村	四九二														
鹿島村	三八三														
泉村	八〇七														
湯本町	三、一四四														
内郷村	五、二九三														
磐崎村	一、二一六														
上遠野村	九四二														
入遠野村	八三四														
川部村	八〇二														
田人村	一、〇四八														
勿來町	一、七三〇														
錦村	一、一〇一														
植田町	一、二〇四														
渡邊村	四三六														
山田村	六一二														
夏井村	五四四														
神谷村	七〇三														
草野村	九〇三														
大浦村	八三八														
四倉町	一、四四四														
大野村	七七九														
上下小川村	八八七														
川前村	五三九														
三坂、澤渡村	八〇六														
永戸、玉輪村	七九六														
赤井村	一、二八五														
好間村	二、四四三														
郡部合計	三七、七五六														